

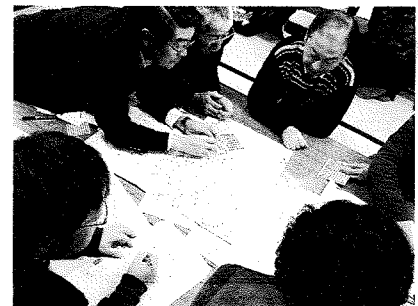
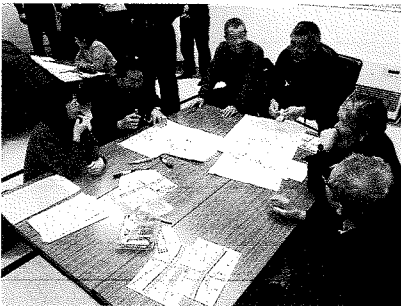


ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2014年2月号 たけふし よしお 竹節 芳夫 書

災害時支え合いマップを作りました！！

1月15日（水）、災害時支え合いマップを作成しました。上条区では、夏に上条地区全戸へ「要援護者 同意書」を配布し、同意書の提出があった方、区長宅や区役員宅、民生児童委員宅等を五つの班に分かれて地図（マップ）上へ書き込みました。その他、避難所（上条区は研修センター）や危険な場所、消火栓の場所、河川の確認もしました。それぞれの方が、組内を把握している為、スムーズに印をつける事ができました。班の中では、「〇〇さんの家はどこ？」、「がけ崩れがあるとすればここだ。」、「避難所へ入りきれなくなるだろう。」という声が多くあがり活発な話し合いとなりました。また、今後の課題を住民同士で共有することが出来ました。講師の方からは、「災害時住民支え合いマップは、地域を知るための道具です。」と話してくださいました。マップを囲んで自分たちの区内について話し合う「過程」が大切でありとても有意義な時間となりました。



この人に注目

たけふし よしお
竹節 芳夫さん

今月の表題を書いてくださったのは、上条区長の竹節芳夫さんです。初めて上条区で「災害時住民支え合いマップ」を作成しました。「初めての試みだったが完成できた。みんなで話し合いながら確認していく事で気づきの点が多かった。来年以降、役員交代や区民転入転出と変更が出てくるので更新を進めていきたい。まだ承諾をいただけていない人もいますので、改めて区民の理解をいただき、災害時に区民全員の安否が確認できる体制づくりをしていきたい。」と話してくださいました。



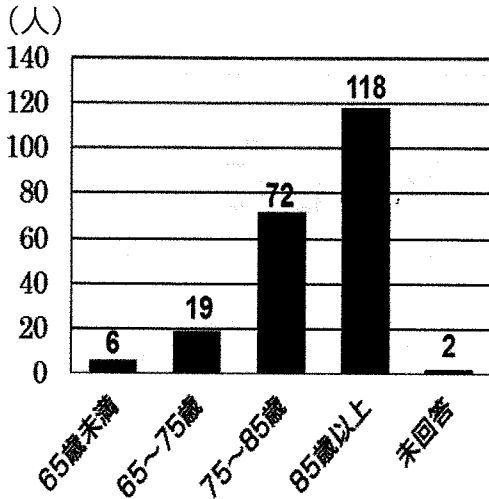
『災害時支え合いマップ』を町内全地区で作成できればいいと思います。

社協介護保険等サービス事業所 利用者アンケート

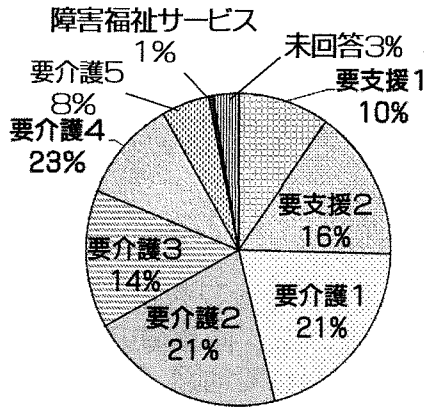
日頃、社協へのご理解とご協力をいただきありがとうございます。先日、社協の介護保険サービス事業所等をご利用されている方を対象にアンケートを実施しました。アンケートを行った結果、たくさんのご回答をいただき、誠にありがとうございました。

今後とも皆様の声を受け止め、ご利用者様一人一人の立場に立った良質のサービスを安全に提供し、職員一人一人がおもてなしの心で接し満足していただけるよう心がけていきたいと考えております。

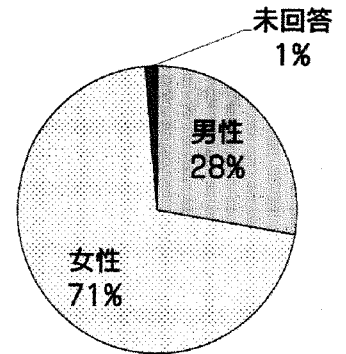
《年齢別》



《介護度別》

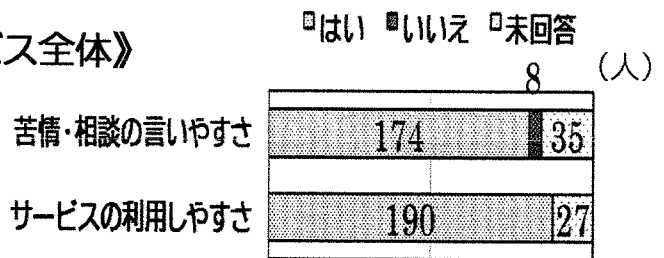


《男女比》



回答者 234名

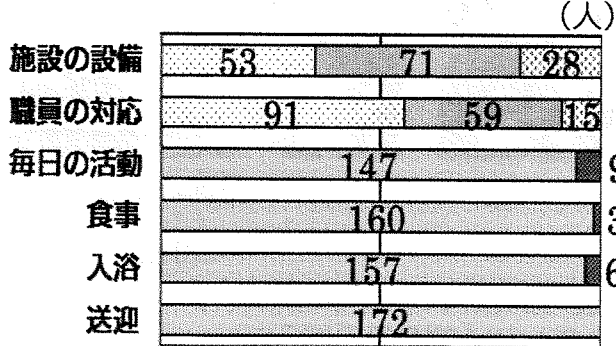
《サービス全体》



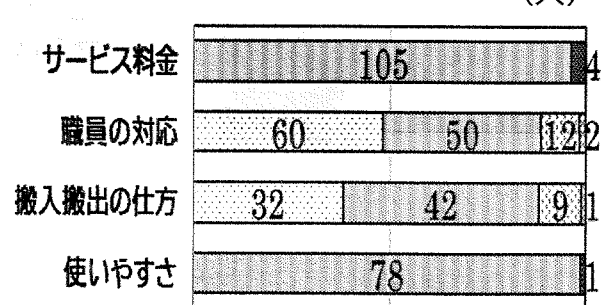
《事業所別》

□とても良い □良い □普通 ■やや悪い ■悪い

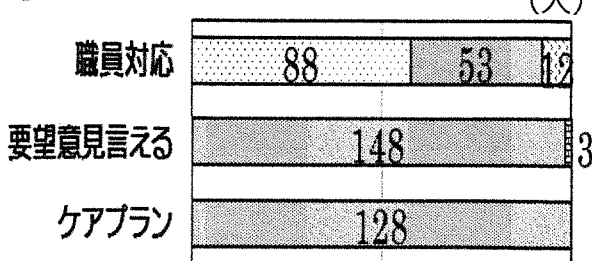
○デイサービス○



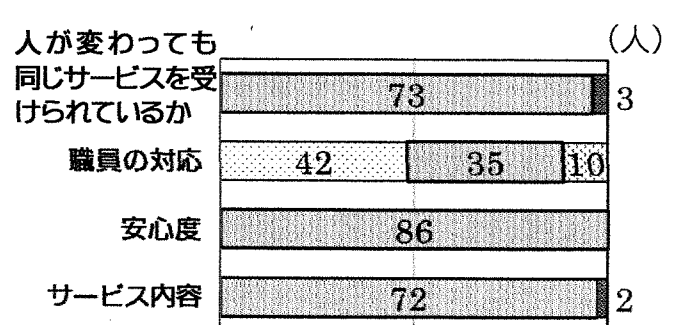
○福祉用具○



○ケアマネージャー○



○ホームヘルパー○



アンケートでお答えいただいたご意見・ご要望などにお答えします

○デイサービス○

- ・秋・冬の帰宅時間、早くても良い。
年寄りには明るいうちに帰った方が良いと思う。
⇒夕暮れの早い時期は心細くなったかと思えます。今後も帰宅時間等で不安のある方は、ケアマネージャーともご相談の上配慮させていただきます。
- ・職員の教育強化をお願いします。
⇒皆様に親しまれ、信頼される職員であるよう研修等を重ねていく予定です。満足していただけるように努力してまいります。

○ホームヘルパー○

- ・人によりよくやって下さる人とそうでない人がいる。
⇒複数のヘルパーが伺っても、統一されたサービスが提供できるよう月ごとの会議などで、情報を共有しサービスにばらつきがないよう努めたいと思えます。
- ・自分の思い通りになっていない時は直接言うようにしている。
⇒その場で言っただけなのが、いちばんありがたいです。今後も信頼されるヘルパーを目指し、職員一同努力してまいります。

皆様からの貴重なご意見・ご要望をお寄せいただき、ありがとうございました。ご迷惑をおかけしている点もあるかと思えますが、これからも職員一同、努力させていただきますのでよろしくお願い致します。

*** 思い出のつまったランドセルを収集します！ ***

小学校を卒業するとまだまだ使えるけど役目を終えてしまうランドセル…
海外の子どもたちにノートや鉛筆、クレヨンなどの学用品をつめてランドセルを寄贈します。
皆様にご理解とご協力をいただき、有意義な活動となっております。

○収集日 平成26年3月29日(土) 10:00~11:30

○収集場所 つつみ住民活動センター

○協力金 1,000円(ランドセル1個につき)

- 収集品 ランドセル(金具が壊れてなく、使用できる物)
未使用の学用品(ノート、鉛筆、クレヨンなど)
※少々使用した学用品も収集します。
鉛筆削り(電動不可)
※ハサミ、カッター等の刃物類、楽器は受け付けません。

主にアフガニスタンに送られますが、宗教上の理由から豚皮を使用したランドセルはモンゴルの子どもたちに送られます。また、ランドセル1個につき1,800円の海外輸送料が必要なため、未使用・書き損じはがき及び募金活動を行います。

○問合せ先 山ノ内町社会福祉協議会 電話：33-1105 有線：2038
つつみ住民活動センター 電話：33-2810 有線：4280

～社協の予定～

2月

5	水	
6	木	・ほのぼのランチ
7	金	・脳元気教室
8	土	
9	日	・いきいきサロンの集い
10	月	
11	火	【建国記念の日】 デイサービス等営業
12	水	・わくわく商店街
13	木	・ほのぼのランチ ・ランチ意見交換会 ・沓野おたっしや会
14	金	・脳元気教室
15	土	
16	日	
17	月	・PM手芸の会 (つつみ住民活動センター)
18	火	・結婚相談所
19	水	
20	木	・ほのぼのランチ
21	金	・脳元気教室
22	土	介護者リフレッシュ教室 (おやきづくりと茶話会)
23	日	
24	月	
25	火	・結婚相談所
26	水	・わくわく商店街
27	木	・ほのぼのランチ ・AM社協理事会
28	金	・脳元気教室
3月	1	町遺族会理事会 (つつみ住民活動センター)
2	日	
3	月	
4	火	・結婚相談所
5	水	
6	木	・ほのぼのランチ
7	金	・脳元気教室
8	土	
9	日	
10	月	

☆ご寄付をいただきました☆
みなさまのご芳志に心より御礼申し上げます

匿名様 200,000円

お寄せいただいた寄付金は社会福祉基金に積立し、その果実を福祉事業に役立たせていただきます。なお、この他にもたくさんの方からペットボトルキャップ、雑巾や浴衣やオムツなどのご寄付をいただきました。お名前は略させていただきますが、お許し願います。温かいご厚志、誠にありがとうございます。

TAKEZOU の4コマ漫画

～生活に笑いをお届けします～

2月にいよいよソチオリンピックが開催されます。

日本の選手の皆さんガンバッテ

でも、若手選手が活躍されています

①

夢

ガンバレ

何年後かにオリンピックに出場するかも応援してみたい。町も元気に!!

②

過去に山ノ内町からここも最近手が出た

無沙汰でしたね

③

まだ夢はあきらめない。4年後めんどきと...

夢界にもありますよ。4年後80歳無理ですよ

竹スキー

④

うう...夢に向かってがんばっていいのでは? 若手選手だけじゃないよ

以前、山ノ内町からもクロスカントリーやアルペンスキーなどで出場された

長野県からも何名かの選手が出場されますね

アルペンスキー

クロスカントリー

編集後記

もうすぐソチオリンピック、パラリンピックが始まりますね。毎週、子どもたちのクロススキー大会の応援に行き「この中から将来オリンピック選手が出たら…」と考えると、わくわくして応援も熱くなってしまう。オリンピック選手、めざして頑張れ!!...お母さんはお弁当作り、送迎、体調管理、そして応援を頑張ります。(T)

- 社 是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=
- 福祉通信ちからこぶ 平成26年2月5日発行
 - 発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会
 - 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏3371-2(山ノ内町地域福祉センター内)
 - TEL 0269-33-1105 FAX0269-33-8413
 - URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp>
 - E-mail info@honobono-shakyo.or.jp ●印刷 山ノ内町社会福祉協議会